

**クールビズ・
ウォームビズを
通年で実施します**

問 総務課 庶務係

☎(83)1221

とは、冷暖房の適切な使用により電気使用量を削減し、地球温暖化対策に資するとともに労働環境の向上を目的とする取り組みです。町では、例年5月から10月までの期間でクールビズを実施し、ノーネクタイや上着を着用しないなどの軽装化を図ることで取り組んでいます。さらなる地球温暖化対策の取り組みと職員の環境意識の向上のため、11月1日から期間を限定せず年間を通じてクールビズ・ウォームビズに取り組むこととしました。

子どもたちのしあわせのために ～里親制度をご存じですか～

問 社会福祉法人 ゆりかご園 家庭養育支援センター ☎(48)4921
小田原児童相談所 里親担当 ☎(32)8000(代)



里親制度とは…

さまざまな事情により家庭で生活できなくなつた子どものために里親の家庭を提供し、あたたかい愛情と理解をもつて育てていただき、子どもが「心身ともに健やかに育つ権利」を守る制度です。

里親には、縁組をして自分の子どもとして育てるだけではなく次のようないくつかの活動もあります。

3日里親	緊急一時保護委託	長期委託
施設で暮らしていいる子どもの家庭体験を目的とした活動	家庭での養育が一時的に困難となつた子どもの養育を目的とした委託	子どもとの養育縁組をせずに長期間の養育を目的とした委託

松だるま

松田町長 本山 博幸

消滅可能性都市「脱却と今後」

暦の上ではいよいよ立冬を迎えました。年末に向けてお忙しくされ始められている今日この頃、皆さまにおかれましては、ますますご健勝のことと心からお慶び申し上げます。

さて松田町は、2014年に日本創成会議から発表された2040年度までに若年女性人口（20～39歳）が5割以上減少する市区町村、いわゆる「消滅可能性都市」として名指しされて以来10年が経過しました。町民の皆さんも当時の「消滅」という衝撃的な言葉に強く危機感を得た記憶が残っているかと思います。その後、町は、「脱却」に向けて、さまざまな主体にご協力を賜り、さまざまな事業を推進してきた結果、本年に発表された2050年度までの推計では、「消滅可能性都市」には松田町は含まれず「脱却した自治体」となりました。ご協力くださいました町民の皆さん方に感謝を申し上げます。

現在町内には、人口増加策として100件以上の分譲地や建売住宅の建設が進んでおり、今後、新松田駅周辺整備事業により、さらに110世帯分のマンション建設が予定されています。1世帯3人家族の場合、約600人以上の人口増加が見込まれ、その後、新たな命が誕生すれば、さらなる人口増加が期待できます。また、移住者の方から“小学校が新しく木造校舎に魅力を感じた”また“新松田駅周辺整備が進む事を期待している”と伺い、町民皆さまのご理解とご協力による大型公共事業達成への期待感と未来への投資による成果が見え始め、今後も“変化を恐れず・進化づける故郷”として、未完のまま終わるわけにはいかないと想いを強くした次第です。結びに年末に向かい朝晩の冷え込みは日に増してまいりますので、お風邪など召されませんようお体には十分にお気を付けてお過ごしください。